

林産試ニュース

■木のグランドフェアを開催します

「第25回 木のグランドフェア」（『木になるフェスティバル』『木工作ひろば』『第24回北海道こども木工作品コンクール展』の3部構成）を開催します（（一社）北海道林産技術普及協会（以下、協会と記す）と共催）。

○木になるフェスティバル（7月23日（土）9:30～15:00）では、林産試験場を一日開放して、木に関する科学体験や、工作、木っ端市、場内見学会など盛りだくさんの催事を行います。



木になるフェスティバル(2015年)より

○木工作ひろば（8月7日（日）10:00～12:00, 13:30～15:30）では、木と暮らしの情報館前で、小学生を対象に、板や角材を利用した木工工作体験教室を行います（参加をご希望の方は、協会でご予約を受け付けます（午前・午後 各10組）TEL:0166-75-3553）。

○第24回北海道こども木工作品コンクール展（開催期間：9月10日（土）～10月2日（日））では、木と暮らしの情報館内で、全道の小学校からコンクールに応募された全作品を展示します（協会・北海道木材青壮年団体連合会と共催）。なお、作品の応募期間は8月15日（月）～9月2日（金）です。

木になるフェスティバルや木工作品コンクールの詳細は、林産試験場ホームページで順次お知らせします。

<木のグランドフェア情報>

<http://www.hro.or.jp/List/forest/research/fpri/event/grand/default2016.htm>



木工作品コンクール展(2015年)より



■第13回木材保存学術奨励賞を受賞しました

当場の伊佐治信一研究主任が第13回木材保存学術奨励賞を受賞し、5月24日東京都で日本木材保存協会の今村祐嗣会長から賞状が授与されました。

伊佐治研究主任の「塗装木材の凍結融解に対する抵抗性」と「積雪寒冷地における耐候性予測方法」に関する研究が高い評価を受けての受賞となりました。



■木材学会北海道支部会第47回研究会に参加しました

6月2～3日、函館市において日本木材学会北海道支部による「道南地域の木材資源と利用拡大に向けた取り組み」をテーマとした講演会および見学会が開催されました。2日の講演会では、『道南地域の人工林資源の供給可能性について—道南スギを中心に—』を含め、5名の方の講演が行われました。3日は函館空港、JR木古内駅、道の駅きこない、JR新函館北斗駅、(株)ハルキの見学会が行われ、参加者は道南スギなど道南地域の木材資源の加工工場やそれらを活用した施設等を見学しました。



林産試だより

2016年7月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL : <http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fpri/>

平成28年7月1日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号
電話 0166-75-4233 (代)
FAX 0166-75-3621